

岐阜大学教育学部 教員研修フォーラム

課題探究型の10年経験者研修の構想と実践 ～新しい教員研修像を求めて～

岐阜大学教育学部と岐阜県教育委員会では、これまで教師教育に関する連携協力のもとで教員研修システムの構築に取り組んできました。その成果により、このたび独立行政法人教員研修センター委嘱研究として「教育委員会と大学の連携協力による課題探究型研修カリキュラム開発」が採択されました。

本プログラムでは、平成18・19年度2か年をかけて10年経験者研修モデルカリキュラムの開発・実施・評価・改善の研究を進めています。まだ途上ではありますが、これまでに展開してきた10年経験者研修をめぐる実践と研究を振り返り、今後の課題と展望を明らかにするために、本フォーラムを企画しました。

教職経験10年目の教師は、数多くの実践を積み自信を持ち、学校の中堅として周囲の期待も高まる一方で、多忙による授業のパターン化やチャレンジする姿勢の弱まり、子どもとの距離感の拡大を感じる時期でもあります。こうした時期だからこそ、今の自分の在り様を見つめ、これまでの教師としての経験を問い直し、今後に向かって学び直すことが大切だと考えます。10年経験者研修とはこうした状況にある教師を支えるものであり、自らの課題や学びたいものを明らかにし、それに対応して自分で学びの内容を形づくるものだと考えます。

13:00～ 開会	<総司会> 岐阜大学教育学部教授・学部運営委員 大井 修三 <挨拶> 岐阜大学教育学部長 古田 善伯 岐阜県総合教育センター長 安藤 徳善
13:10～ 共同報告	「これまでの取り組みと今後の展望」 岐阜県教育委員会教育研修課研修企画監 中島 潤 岐阜大学教育学部教授・教員研修計画委員長 石川 英志
13:50～ 発表	「研修教員と研修コース担当の大学教員の共同取り組み」 岐阜大学教育学部助教授 山田 雅博 岐阜市立長良西小学校教諭 北出 敦士 岐阜大学教育学部教授 朝田 健 岐阜市立市橋小学校教諭 小野木陽子
14:30～ 休憩	
14:40～ シンポジウム	「受ける研修から求める研修へ」 ～教師の学びにのっての10年経験者研修の意義と今後の課題～ <パネリスト> 岐阜県教育委員会教育研修課長補佐 水谷 啓 岐阜市立長良小学校教諭 芳賀 雅俊 名古屋大学大学院教育発達科学研究科教授 今津孝次郎 岐阜大学教育学部助教授 松永 洋介
16:20～ 総括討論	「教師の専門性発達と10年経験者研修の再検討」 ～成人学習モデルから～ 名古屋大学大学院教育発達科学研究科教授 今津孝次郎
17:00～ 閉会	<閉会の言葉> 岐阜大学教育学部教授 尾高 広昭

2007 3/11 日

会場：岐阜大学教育学部B102

- 主催：岐阜大学教育学部
- 後援：岐阜県教育委員会、岐阜市教育委員会、岐阜大学教育学部同窓会

問合せ先

〒501-1193 岐阜市柳戸1番1

岐阜大学教育学部総務係

TEL 058-293-2203